

試験報告書

スパークプラグ振動・衝撃試験

- 目次 -

- 1. 件名 … P2
- 2. 目的・概要 … P2
- 3. 試料情報 … P2
- 4. 試験期間・環境 … P2
- 5. 使用設備・装置 … P2
- 6. 試験方法・条件 … P3~4
- 7. 試験結果 … P5~6

エイキット株式会社
〒503-0936 岐阜県大垣市内原1-56
TEL:0584-88-0120
FAX:0584-88-0171

承認者	技術担当者
〇〇	〇〇

1. 件名

- ・ スパークプラグ振動試験

2. 目的・概要

- ・ スパークプラグの振動・衝撃試験を実施し機能性を確認する

3. 試料情報

6検体

サンプルの写真を掲載しています。

4. 試験期間・環境

調査実期間 : 2014年〇月〇日～〇日
室温 : 17.3～18.9℃
湿度 : 43～60%

5. 使用設備・装置

試験機 : 振研製 SG-0230LP型 (恒温槽付き)



6. 試験方法・条件

6-1 (a) . 試験方法 (振動試験)

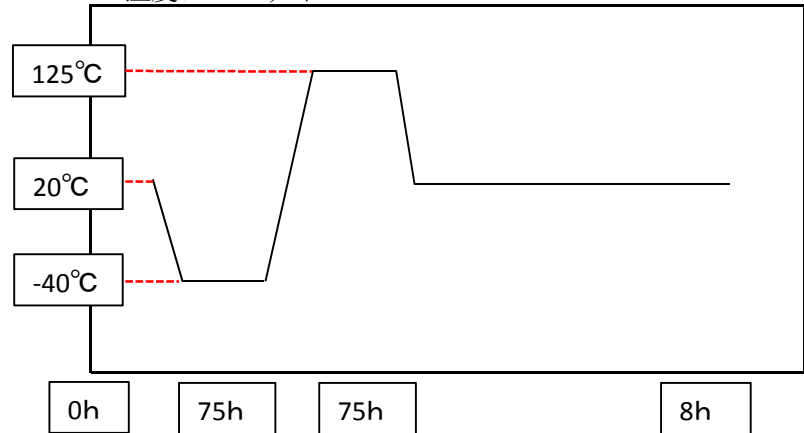
- ・専用治具にワークを取り付ける
- ・外部電源等モニタ用機器を接続する (お客様持込品)
- ・温度条件を設定し加振する
- ・加振開始と同時に通電を開始する

6-2 (a) . 試験条件 (振動試験)

・振動試験プロファイル

周波数 [Hz]	PSD [(m/s ²) ² /Hz]
5	0.884
10	20.00
55	6.50
180	0.25
300	0.25
360	0.14
1000	0.14
2000	0.14
RMS	29.1m/s ²

・温度プロフィール



- ・20°C→-40°Cまで60min
- ・-40°Cで75min
- ・-40°C→125°Cまで165min
- ・125°Cで75min
- ・125°C→20°Cまで105min
- ・20°Cで8h

6-3 (a) . 試験風景 (衝撃試験)

全体像の写真を掲載しています。

ワークを掲載しています。

ワークを掲載しています。

外部接続機器を掲載しています。

外部接続機器を掲載しています。

外部接続機器を掲載しています。

6. 試験方法・条件

6-1 (b) . 試験方法 (衝撃試験)

- ・専用治具にワークを取り付ける
- ・外部電源等モニタ用機器を接続する (お客様持込品)
- ・通電状態で試験を実施する

6-2 (b) . 試験条件 (衝撃試験)

- ・衝撃試験プロファイル

加速度	作用時間	回数	方向
500m/s ²	11ms	15回	X, Y, Z

※各方向とも (+/-) 衝撃を加える

6-3 (b) . 試験風景 (衝撃試験)

全体像の写真を掲載しています。

ワークを掲載しています。

ワークを掲載しています。

外部接続機器を掲載しています。

外部接続機器を掲載しています。

外部接続機器を掲載しています。

7. 試験結果

7-1. 試験後ワーク確認

ワーク詳細を掲載しています。

ワーク詳細を掲載しています。

ワーク詳細を掲載しています。

ワーク詳細を掲載しています。

7-2. 試験プロファイル

- ・ 振動試験


試験プロファイルを掲載しています。

7. 試験結果

7-2. 試験プロファイル

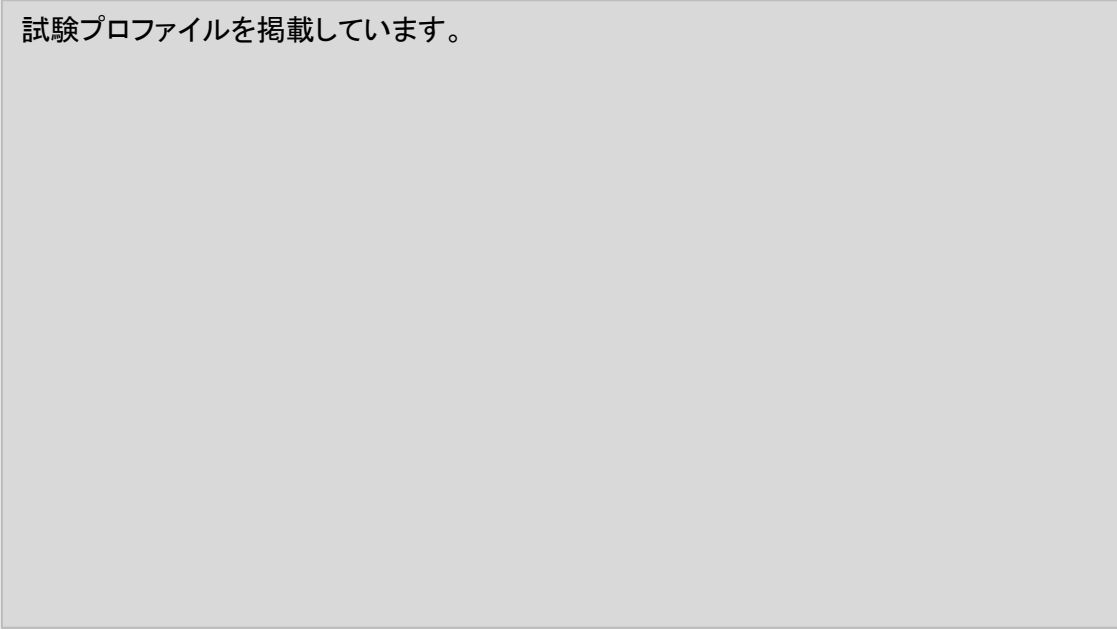
- ・ 衝撃試験 (+方向)

試験プロファイルを掲載しています。



- ・ 衝撃試験 (-方向)

試験プロファイルを掲載しています。



以下余白